

豪雨でも冠水被害を軽減

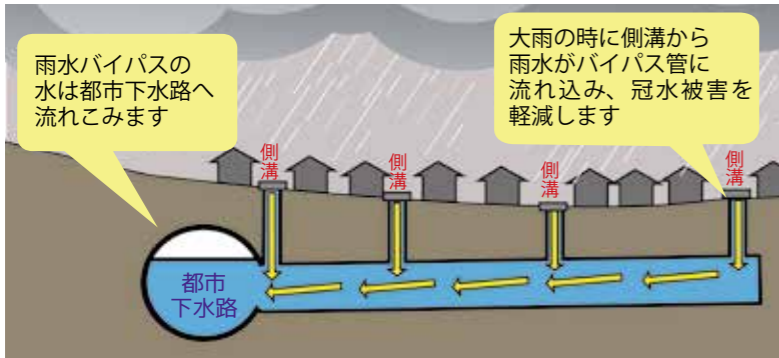
# 冠水被害から町を守る 雨水バイパス管を設置します

町では、平成27年9月の関東・東北豪雨の浸水被害を受け、市街地の冠水対策の取り組みとして、都市下水路に接続する**雨水バイパス管**を新たに設置する計画を進めています。  
平成30年度は、開削工事及び推進工事に着手したところで、平成32年度の完成を目指し整備を進めています。交通規制等によりご不便をおかけしますが、災害に負けない安心して暮らせるまちづくりのため、ご理解とご協力をお願いいたします。

工事地区  
は  
ここ！



## 冠水被害を軽減する「雨水バイパス管」



## 工事区域は冠水被害が甚大だった地区



冠水被害が大きかった  
坂花町区長  
小野里利夫さん

関東・東北豪雨災害の際、朝の4時半ごろ町内の様子を見に出ていくと、小林輪業さんのあたりが完全に冠水して、車が何台か浮くほどでした。防災には、自助共助公助が大事なことです。防災の仕組みを作る公助だけでなく、避難訓練など自ら命を守るための自助や共助も大切であると考えています。

平成27年9月の関東・東北豪雨では、○内の水色の印部分まで冠水するほどの激しい雨でした。

## 雨の強さと降り方

| 1時間雨量 (mm) | 予報用語    | 人の受けるイメージ              | 人への影響            | 屋内 (木造住宅を想定)       | 屋外の様子                     | 車に乗っていて                                       |
|------------|---------|------------------------|------------------|--------------------|---------------------------|---|
| 10以上～20未満  | やや強い雨   | ザーザーと降る                | 地面からの跳ね返りで足元がぬれる | 雨の音で話し声が良く聞き取れない   | 地面一面に水たまりができる             |   |
| 20以上～30未満  | 強い雨     | どしゃ降り                  | 傘をさしてもぬれる        | 寝ている人の半数くらいが雨に気がつく |                           | ワイパーを速くしても見づらい                                |
| 30以上～50未満  | 激しい雨    | バケツをひっくり返したように降る       |                  |                    | 道路が川のようになる                | 高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる (ハイドロプランニング現象) |
| 50以上～80未満  | 非常に激しい雨 | 滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)    | 傘は全く役に立たなくなる     |                    | 水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる | 車の運転は危険                                       |
| 80以上～      | 猛烈な雨    | 息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる |                  |                    |                           |   |

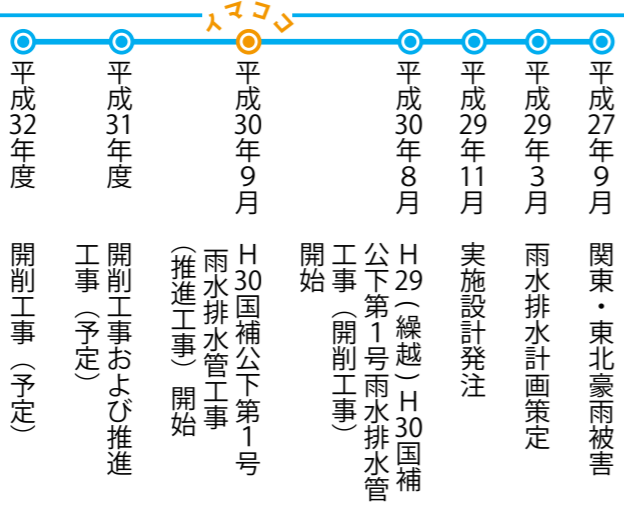
このレベルの豪雨でも冠水を軽減

## 「雨水バイパス管」 3つのポイント

**ポイント 1** 7年に1回クラスの豪雨でも冠水を軽減

雨水バイパス管は、1時間に54ミリの7年に1回クラスの豪雨でも市街地の冠水を軽減します。

## 雨水バイパス管工事の流れ



**ポイント 2** 完成は平成32年度(予定)  
段階的に工事を進め、2カ年計画で迅速に、もしもの時に備えます。

**ポイント 3** 工事費用の半分は国の補助金を活用！

総事業費約5億円のうち、半分は国の補助金を活用。町の負担を少なくする工夫をしています。

気象庁 HP (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo\_hp/amehyo.html) より